

# 総合滋賀情報便

発行所  
株式会社 総合滋賀  
〒529-1443  
東近江市五個荘北町屋町45-5  
電話 0120-74-3300  
FAX 0748-48-5500



## 今年もありがとうございました

今年も残すところあとわずかとなりました。皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。本年は格別のご愛顧を賜り、まことに有難く厚く御礼申し上げます。

さて、2017年は、1月の例年になく大雪に始まり、そして記憶に新しい台風21号と比較的災害が少なかった滋賀県にも大きな被害をもたらせました。被害に遭われた方々には心からお見舞い申し上げます。地球温暖化による異常気象と言われ始めて何年が経つのでしょうか？毎年日本のどこかで大災害が起こっているような気がしてなりません。もはや、異常気象ではなく、想像を超える気象が現実なのかもしれません。このような想像を超える災害時に一日でも早く普段通りの生活に戻っていただけのお手伝いと、このような災害に対して事前に備えて頂くためのアドバイスこそが弊社の役割であると考えております。具体的には、BCP(事業継続計画)策定、地域安全マップ教室、防災授業等を通じて様々な危険能力を高めることで災害や犯罪から皆様に事前の安全をお届けすることを目指しております。

来年も、本年同様お客様にご満足いただけるサービスのご提供を目指し、より一層精進してまいります。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社 総合滋賀

代表取締役 足立 剛



### 年末年始営業日のお知らせ

最終営業日：12月28日(木) 17時まで  
休業期間：12月29日(金)～1月4日(木)  
営業再開日：1月5日(金) 9時から

### 第27回 TOKIOMARINE-NICHIDO 足立杯 開催



去る8月8日(火)に「第27回 TOKIOMARINE-NICHIDO 足立杯」を甲賀カントリー倶楽部にて開催致しました。前日に台風が通過し、その影響が心配されましたが、当日は天候に問題なく、49名の方にご参加頂き、大変有意義なコンベンになりました。優勝は林晋太郎様、準優勝は足立育三様、第3位は中川衛様でした。おめでとうございます。また、賞品協賛頂きました株式会社堤産業様、土田建材グループ様、株式会社池田実業様、株式会社ヤマヨコ様、花久造園様、佐生圭祐様、甲賀カントリー倶楽部様、東京海上日動火災保険株式会社様、東京海上日動あんしん生命保険株式会社様、本当にありがとうございました。来年もぜひ引き続きご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

### 東京海上日動オリジナルドライブレコーダー「ドライブエージエント パーツナル(DAP)」

今年6月、東名高速で2人の子供を残して両親が死亡する痛ましい事故が発生しました。警察は当時事故現場を走行していた車のドライブレコーダー映像を回収し、被害者が追い越し車線に無理やり停止させられたことを突き止め、容疑者逮捕に至りました。



東京海上日動が提供している「ドライブエージエント パーツナル(DAP)」は、自動車保険の特約で月額650円でドライブレコーダーが貸し出されます。このドライブレコーダーは運転中の映像を録画するだけではなく、保険会社ならではの事故対応サービス機能が搭載されています。事故が発生しドライブレコーダーが強い衝撃を検知すると、自動で事故受付センターに連絡、状況に応じて救急車の手配などの事故対応を行います。

また走行中に道路状況やドライバーの運転状況に応じて危険な道に近づくと音声で注意を促す警告が流れます。こうした注意喚起をドライブレコーダーがしてくれるので未然に事故を防ぐことが出来ます。

さらに、ドライブレコーダーに記録された、ドライバーの急ハンドル、急ブレーキ、急アクセルなどの危険運転傾向を分析して保険の満期時に運転傾向レポートが作成されます。そこからお客様の運転の癖を評価し、事故を起こさないよう安全運転を促します。

事故は突然起こります。自分に非がなくても、相手によつては「向こうが急に車線変更した」などと嘘をつく場合もあります。そうしたケースでも、ドライブレコーダーで記録しておけば有利になる可能性があります。DAPについても詳しく知りたいと思われましたらお気軽にお問い合わせください。

- 1面 ご挨拶・足立杯結果・DAPについて
- 2面 豆知識 知っておきたい保険の話「コシコシ資産形成」
- 3面 メンバー日記(剛・宏明・大輔・あゆみ)
- 4面 メンバー紹介・乳がん検診啓発・地域安全MAP教室

Consultation of insurance  
保険相談滋賀.com



保険相談 東近江市  
<http://www.hokensoudan-shiga.com/>

株式会社 総合滋賀



総合滋賀  
<http://www.sogoshiga.com/>

オフィシャルHP

# 豆知識

## 知っておきたい保険の話

### 20〜30代向け「コッコッコ」資産形成

#### 老後資金の用意は早めに取り掛かると◎

20〜30代は比較的「自由になるお金が多い時期だといわれています。40代以降は、結婚・出産・子育て・マイホーム購入などで支出が大きく膨らみがちのため、貯蓄や投資に回せるお金が少なくなるケースもあります。したがって、老後のための資産形成は20〜30代のうちから早めに取りかかるとメリットが大きいといわれています。数十年かけてお金をコッコッコと増やすため、日々の家計の負担になりにくいよう、税制上でも優遇されます。そこで今回は、コッコッコタイプの資産形成の選択肢を3つご紹介します。

#### コッコッコ①個人年金保険

国民年金や厚生年金などの公的年金を補填する目的で加入する私的年金の一つで、一定額の年金が受け取れる貯蓄型の保険です。

#### ●税制優遇メリット

一般的な個人年金で利回りを計算すると年0.2%ほどですが、将来受け取る年金が保証されるので、安定性を求める人には好まれます。

さらに保険料が所得控除できることもポイントです。所得税で最高4万円、住民税で同2万8千円が控除されます。つまり、加入年齢が若いほど所得控除の利点を長期で受けられることとなります。

#### ●注意点

中途解約すると、解約返戻金が支払った保険料総額を下回るケースが多いので急に現金が必要になったり、有利な運用商品に乗り換えにくくなったとしても対応しづらくなります。



#### コッコッコ②確定拠出年金(DC)

勤め先が掛け金を出してくれる「企業型」と、自分で掛け金を出して加入する「個人型」があります。個人型は「iDeCo(イデコ)」という通称で今年から加入対象が広がったので、見聞きしたことがある方も多いのではないのでしょうか。

DCの大きな特徴は「運用方法を自分で決める」ということです。投資信託や定期預金などを自ら選んで毎月積み立て、運用によって60歳以降に受け取る年金が増減します。途中で現金を引き出すことはできませんが、運用先は変更することができます。

#### ●税制優遇メリット

《積立時》DCで積み立てた掛金は、全額所得控除の対象となり、毎年所得税と住民税が軽減されます。《運用時》通常、銀行預金の利息、株などの配金、株やFXで儲けた利益は20.315%の税金がかかりますが、DCを利用して運用すると売却益や配金などが非課税となります。

#### ●注意点

原則60歳まで引き出すことができません。急に身体が悪くなると収入が見込めなくなった時でも積立金を取り崩して利用することは出来ません。よって、余裕資金で運用する必要があります。また運用によっては元本割れるリスクがあります。

#### コッコッコ③つみたてNISA

来年1月からスタートするつみたてNISAは、若いうちから始める投資にはピッタリです。少額をコッコッコと投資でき、長期投資になるので資産を増やす確率が圧倒的に高くなります。運用できる商品は金融庁が選定した低コスト投信に限られているので、今まで投資をしたことがない人でも始めやすいでしょう。

#### ●税制優遇メリット

年間投資上限は40万円で、以後20年間の配金や売却益は非課税となります。現行NISAの上限120万円に比べると少額ですが20年間続けた場合、最大80万円まで運用可能です。現行NISAは120万円×5年間＝600万円が限界なので、長い目で見ればつみたてNISAの方が大きな資産を非課税で運用することができます。さらに、いつでも換金でき、急な出費にも対応できるのは他の商品にはない強みだといえます。

#### ●注意点

つみたてNISAは現行NISAとの選択制のため併用はできません。また、DCと違い、途中で投資商品を切り替えることができません。一旦売却するとそこで非課税期間は終わってしまいます。そのため、つみたてNISAは投資をするときは最長20年間売らずにする投資商品を購入するという必要があります。

#### どう使い分けるのがよい?

3つの方法の最適な使い方はお金を使用する目的と時期で決まってきます。

- ◆公的年金が支給されるまでのつなぎにしたい  
目的：65歳までの生活資金  
時期：60歳〜65歳

60歳で早期退職した場合、65歳から公的年金が支給されるまでの空白の期間に、5年や10年の確定年金を充てましょう。

#### ◆定年後、世界一周旅行に行きたい

目的：余裕資金で世界一周の旅  
時期：定年後、60歳代後半くらい  
この場合、DCで投資信託を積み立てて時間がお金を大きく育てる作戦が最適です。

#### ◆10年後にマイホーム購入したい

目的：マイホーム購入の頭金や諸費用  
時期：おおよそ10年後  
つみたてNISAでいつでも現金化できるようにしつつ、投信などで大きく増やせるとよいですね。こうしてみると、お金の使い道と時期をおおよそ計画することが大切だとわかります。

老後の生活に不安を感じる人の割合は、20代で72%、30代で90%にのぼります。20〜30代は「時間」を味方につけて、少額を時間をかけてコッコッコ積み上げて、老後資金づくりの道筋が見えれば、その不安は和らぐのではないのでしょうか。

## コッコッコの選択肢まとめ

	税制優遇など	注意点
<b>個人年金保険</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>所得税で最大4万円、住民税で同2万8000円まで保険料を所得控除</li> <li>運用成績により配当金も</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利回りが低く、インフレに弱い</li> <li>中途解約するとほぼ元本割れに</li> </ul>
<b>確定拠出年金(DC)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>掛け金は所得に含まれず、運用中の利益も非課税</li> <li>運用商品は投信、定期預金などから自分で選ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則60歳まで引き出せない</li> <li>受け取る年金が多いと課税も</li> </ul>
<b>つみたてNISA</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年40万円まで低コスト投信を毎月購入</li> <li>購入年から20年間、利益は非課税。換金も可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元本確保型の対象商品がない</li> <li>現行NISAとは併用できない</li> </ul>

# 総合滋賀メンバー日記



## 剛の日記 『セミナー講師として』

先日お客様が部長を務める「滋賀県造園協会青年部」様の講習会でセミナーの講師をさせていただきました。「将来の年金について」というお題をいただき1時間半の講演内容です。参加されていた皆様は、経営者や次期経営者の若手の方だったので、20年30年後のご自身の老後について不安を抱かれており、国の年金だけでは到底生活できないと思われております。

実際に2025年には、生産年齢人口(15~64歳)2人で高齢者(65歳以上)を1人支え、2050年には、1人で1人を支える時代がやってきます。

公的年金の他に自助努力で老後資金を貯めていく、一番お得な方法をいくつか紹介させていただきました。セミナー後の懇親会にも呼んでいただき、私にとっても大変有意義な時間を過ごさせていただきました。



## 宏明の日記 『家庭で作ろう防災計画』

今回、弊社のBCPを作成することになりました。

まずBCPとは何かと申しますと…「Business Continuity Plan(事業継続計画)」です。災害等のリスクが発生した際に、主要な業務を中断させないこと、万一中断した場合でも目標の復旧期間内に重要な機能を再開できるよう、平時から準備しておく計画のことをいいます。

これを作成しながら考えさせられたのは、この準備が必要なのは会社だけではないのかなということです。私も含め、皆様のご家庭ではこの様なケースの準備はしておられるでしょうか?

初期の対応だけ考えてみても、家族がバラバラの場所にいた時に何らかの災害が発生したとして…「自宅の近くの避難場所はどこ?」「家族間の連絡手段は?」「携帯だとしても繋がりにくい場合の2番目の手段は?」「そもそも携帯を持っていない子どもはどうするのか?」等々、考え出せば色々な心配が出てきます。

他にも食料の備蓄や防寒対策、細かい点では避難所の中でも集合場所は「入口に入ってすぐの木の下」と決めておくことなどが必要とされます。混乱時に一助になるかも知れません。

一度ご家族でこのような場合に備えた家族会議を持たれてはいかがでしょうか。

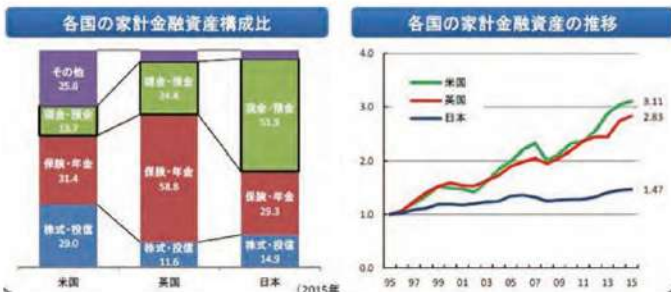


## 大輔の日記 『お金を世界で働かせる』

先日、あんしん生命主催のセミナーに参加しました。内容は今年8月に新発売になりました「マーケットリンク(変額養老保険)」についての話なのですが、私が一番興味を持った内容は「各国の金融資産構成比」と「各国の家計金融資産の推移」でした。

下図にあるように日本が「現金・預金」が50%以上を占めているのに対し、欧米では「株式・投信」の割合が多いことです。また、過去20年で「家計の金融資産」が日本では1.47倍に対し欧米では約3倍になっていて、いかに日本が「金融鎖国」であったかが分かります。金融庁も2025年問題が明瞭になってきたことから「現金・預金」を「株式・投信」への移行させたく、「つみたてNI SA」も導入しました。

今回のあんしん生命の「マーケットリンク」も保険料の一部を「投資信託」で運用する商品です。ファンドの選択によって世界4000社以上の優良企業の株で運用できるチャンスです。詳細につきましてはお気軽にお問い合わせください。



## あゆみの日記 『自然災害の脅威』

記憶に新しい10月23日、滋賀県全域を直撃した「台風21号」は、この付近でも過去にないほどの大きな被害をもたらしました。我が家のカーポートも一部吹き飛ばされ、近隣のトタン屋根や看板があちこちに散乱していました。

また、今年のはじめには、例年にはないほどの大雪にも見舞われ「異常気象」と言われ続けて10年以上が経ちますが、これからの自然災害は想像もつかないことが起きるのかなど不安を抱いております。

私自身、保険会社の損害課で働いていたこともあり、経済的損失を少しでも抑えるためには、「保険」って本当に必要だなと改めて感じました。ちなみに我が家のカーポートも火災保険で助けてもらいました(笑)





# Sogoshiga

総合滋賀の「S」と琵琶湖をイメージし、その周りを弊社経営理念である「三方よし」からお客様・社員・地域が手をつなぎ発展していくことを意味しています。

また色については「地球環境を守りたい」という願いから、湖・海の青、大地の緑、太陽の赤にしております。お客様に何ができるかを常に考え、ロゴマークが意味することを社員一同心に刻み、日々研鑽いたしたいと思っております。



事務長  
渡邊 孝子



支店長  
北村 大輔



専務  
松田 宏明



社長  
足立 剛



会長  
足立 進



総務経理  
足立 あゆみ



事務  
木下 理恵



営業  
安居 詩帆



営業・事務  
南 ひとみ



営業  
宇野 美佐子

## 総合滋賀メンバー紹介

### 乳がん検診啓発活動を行いました

11月9日、五個荘コミュニティセンターで開催された平成29年度東近江市社会福祉大会にて、乳がん検診の啓発運動として、触診モデル体験のブースの出店とアンケート調査をさせていただきました。

触診を体験された方からは、「しこりってこんななんや」、「初めて触る！」といった感想や、「検診行かなきゃね」と、これを機に検診を考えられる方もいらっしゃいました。

アンケートでも、「検診を受けるべき」という意見が多く見受けられました。しかし、そう思っているにもかかわらず「時間がない」、「検診の受け方がわからない」という声が多く聞かれました。

乳がんの発症年齢のピークは30代後半から40代といわれています。仕事や家事、育児が忙しく、つい自分のことを後回しにしてしまう時期と重なってしまいます。しかし、乳がんは早期発見・治療の場合、10年生存率は約9割といわれており、早く見つけることができれば助かる病気です。

この活動を通じて、一人でも多くの方が検診に行くってくださることを願っています。これからも、セルフチェックの普及・乳がん知識の周知につとめていきたいと思っております。



### 地域安全MAP教室に参加しました

11月11日、彦根市立佐和山小学校で「地域安全MAP教室」が開催されました。この取り組みは、子どもたちが危険箇所を事前に把握することで、危険予知能力が養われ、犯罪から自分の安全を守ることを目指しています。

東京海上日動の社員とペアで指導役となり、子どもたちと一緒に学校周辺の危険・安全な場所はどこかを考え、地図に書き込む「地域安全マップ」を作りました。

マップ完成後には、危険・安全と判断した場所実際に歩き、どのような危険があるのかを確認・体感しました。特定の道や公園などが、危険な場所であるキーワード「見えにくい」「入りやすい」に該当するか、なぜそう思うかを繰り返し子どもたちに問いかけることで、イベント終盤には危険・安全の判断ができるようになりました。

